

■美福門院(得子) 崇徳天皇に内も鳥羽上皇の寵受け、近衛天皇の母として、上皇の皇后とされ、隠然たる政治力を発揮した。

びふくもんいん

・ ・ ・ ・ ・ 1117＝ 生。父は白河上皇に信頼された藤原顕季の長男権中納言長実で院近臣。母は左大臣源俊房の女方子。

父に溺愛されて育ち、美貌をもって聞こえ、

中尊寺・ ・ ・ 1126＝ 9歳：

鳥羽院政始・ 1129＝12歳：この年、鳥羽天皇が譲位し、崇徳天皇が即位。父は念願の参議となる。

忠盛宋船横領1133＝16歳：父が死去すると、
・ ・ ・ ・ ・ 1134＝17歳：*入内すると、鳥羽上皇の寵を受けて、崇徳天皇の怒りを買い、一族に類が及び、逆に天皇へ恨みを抱き、
・ ・ ・ ・ ・ 1135＝18歳：皇女叡子、
・ ・ ・ ・ ・ 1136＝19歳：従三位に叙せられた。
・ ・ ・ ・ ・ 1137＝20歳：暲子(のち八条院)に続いて、
この間、_天皇の母待賢門院と対立して行く。
・ ・ ・ ・ ・ 1139＝22歳：_躰仁親王を生み、直後に皇太子に立てられ、得子は女御となった。

崇徳天皇譲位1141＝24歳：准三宮となり、*ついに、上皇が出家して法皇になるとともに、崇徳天皇に譲位させ、躰仁親王を近衛天皇として即位させると、天皇の生母という理由で、皇后に建てられ、
・ ・ ・ ・ ・ 1142＝25歳：_国母得子を呪詛の罪で、待賢門院の乳母子法金剛院の法橋信朝が捕らえられ、待賢門院判官代源盛行夫妻を土佐に流すなど、きな臭い事件も続くが、待賢門院も出家して鳥羽院唯一の後となる。
・ ・ ・ ・ ・ 1144＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1149＝32歳：*女院宣下をうけ、院号を美福門院と称し、
頼長氏長者・ 1150＝33歳：_近衛天皇家元服とともに、后選びに執念を見せるなど、

・ ・ ・ ・ ・ 1153＝36歳：_鳥羽の後宮第一の勢威を振り、

頼長内覧停止1155＝38歳：_近衛天皇が若くして崩зると、関白藤原忠通の策謀にのせられ、崇徳上皇と藤原頼長の呪詛として、上皇の皇子重仁親王を退けて後白河天皇を即位させ、上皇の院政実現を阻んだ。また、従兄家成を中心とする鳥羽院近臣の庇護者として一大勢力を形成し、左大臣藤原頼長と対立、ついには失脚させたが、
保元の乱・ ・ 1156＝39歳：_鳥羽法皇の死に際して落飾、直後に保元の乱となる。太宰大貳であった平清盛に課して千躰新阿弥陀堂を建立して法皇の菩提を弔い、白河の金剛勝院御所(押小路殿)に住して、仏道に精進しながらも、

後白河院政始1158＝41歳：_後白河天皇の譲位に最後の執念を見せ、関白忠通を無視して、信西との間の評定により実現させて、
・ ・ ・ ・ ・ 1160＝43歳：_没した。